

遠軽信用金庫の環境への取組みについて

【CSR（企業の社会的責任）の基本方針】

当金庫は、平成23年4月1日付で「環境基本方針」及び「環境問題への取組みに係る推進規程」を制定し、地域金融機関として、その公共的使命を果たすことはもちろんのこと、ローカル・グローバルを問わず広く社会に貢献する一企業として、そのCSR（企業の社会的責任）を深く自覚し、当金庫と社会が相乗的に持続可能な発展を遂げるための経営を推進しています。

【SDGs達成に向けた取組み】

令和3年10月、当金庫は、国連が提唱する「SDGs」（持続可能な開発目標）に賛同し、SDGs宣言を行いました。地域金融機関としての様々な取組みを通じて、SDGsの視点を踏まえたCSR活動等に積極的に取り組むことにより、地域経済及び地域社会の持続可能な発展に貢献していきます。

【環境に配慮した商品の取り扱い】

○ カーライフプランキャンペーン

ハイブリッド車や電気自動車等のエコカーに該当する車両購入資金等について、金利優遇を行っています。

【環境保全活動「植樹活動の実施」】

地域の環境保全に取り組むため、当金庫と遠軽町が令和4年12月に「森林整備に関する協定」を締結しました。整備する森林の名称を「えんしんの森」と名付け、令和5年10月及び令和6年9月に、当金庫役職員とその家族が二酸化炭素の吸収力が高いクリーンラーチの苗木を植樹しました。

この活動は、継続事業として、令和5年度から令和8年度にかけて毎年約1ヘクタールずつ植樹を行う予定であり、町と一体となって環境保全に取り組む方針であります。



【地域環境活動への積極的な参加】

豊かな自然に恵まれた地元の地域環境の美化を守るお手伝いとして、次のような地域の清掃活動等への参加を行っています。

- 太陽の丘えんがる公園「虹のひろば」コスモス園の除草活動（遠軽町）
- 平和山公園の清掃活動（遠軽町丸瀬布）
- 紋別市ガリヤ地区海岸の清掃活動（紋別市）
- 冬あか一掃運動への参加（北見市）

このほかにも、各地区で実施されている地域の清掃活動に積極的に参加しています。

また、令和5年10月に、行政、企業、団体、個人が連携して地域一体となり、地球温暖化防止・カーボンニュートラルの取組みを通して、持続可能な地域づくりを進めるために発足された「オホーツク流水トラスト応援団」の一員として参画しました。



【環境に配慮した新店舗の開設】

令和5年11月、千歳市に開設した新店舗に太陽光発電・蓄電池設備を導入し、温室効果ガス排出量の削減や、SDGs達成に向けた環境にやさしい店舗設計としました。